

道の駅「味夢の里」きのこごはん新発売

菓子類(バナラキッフェルン、ころっこつくね)に引き続き、4月18日からお弁当「きのこごはん」を出店しました。

「きのこごはん」は、京丹波ほたるの里でとれたコシヒカリ、新羽二重もち、原木椎茸を材料に使用し、加工グループで何回も試作を重ね美味しい上品な味に仕上げました。

道の駅「味夢の里」には、たくさんのお弁当が出店されております。プロの方も出しておられます。その中で、ほたるの里のお弁当を売っていくのは至難の業と思えますが、ほたるの里の加工部は、儲け主義ではなく、地域の活性化、グループの和、そして何よりも道の駅「味夢の里」が大好きなのです。地域の活性化と道の駅「味夢の里」が盛況であることを心から願っております。従ってお弁当づくりもお客様が喜んでいただけること、そして何よりも安心・安全な商品を作っていくことを第一としております。素人集団ですが、お客様の喜んでいただける商品何よりも**味**にこだわって挑戦していきます。



大阪府島本町若山台フリーマーケットの友好と完売



4月15日(土)早朝5時半からトラックに積み込み、出し物は、秋のフリーマーケットに比較して少ないが、カレーコロッケを揚げるフライヤー等の用具、コシヒカリ、黒豆味噌、原木椎茸、ホウレンソウ2トトラックは山盛である。7時、3人のスタッフは出発。しかし、京丹波町はどしゃぶりの雨、現地、若山台では、ほたるの里からの3人と若山台の皆様との熱意で雨は落ちてこず、若山台フリーマーケットは、大盛況となりま

した。若山台さまの皆様と京丹波ほたるの里の友好が保たれた。持っていった品物も完売。本当に忙しい一日ご苦労さまでした。今回、第12回目若山台のフリーマーケット全て大成功！

格納庫周辺鶏舎の取り壊し

ほたるの里格納庫の周辺における鶏舎解体について、4月17日、京丹波町役場担当者と、解体工事請負業者(須知建設)との打ち合わせがありました。

格納庫周辺の鶏舎解体工事を6月中に解体予定で、格納庫裏口の進入路が現場となります。従って工事中には、格納庫表入り口のみを利用してください。但し、トラクタ等常に裏口を利用しているものについては、従来通り通行可能です。工事中お互いに譲り合いながら業務をしていきたいと思っておりますのでご協力をよろしくお願い申し上げます。